

「LEC 全日本社労士公開模試第3回付録 選択式予想問題」から
第45回社労士試験【選択式】労一般 空欄Aの出題が**的中**しました！！

LEC教材掲載内容(抜粋)

RL13982 巻末(選択式予想問題) p.2
2013年 全日本社労士公開模試 第3回付録
選択式予想問題 問2

3 事業主(その雇用する労働者の数が常時厚生労働省令で定める数(一般事業主にあつては)以上である事業主に限る)は、毎年1回厚生労働省令で定めるところにより、身体障害者又は知的障害者である労働者の雇用に関する状況を厚生労働大臣に報告しなければならない。

解答 → ② 50人

本試験出題はこうでした!

第45回 社労士試験 問題
【選択式】 労働一般常識 【空欄A】

障害者の雇用の促進等に関する法律では、事業主に対して、その雇用する労働者に占める身体障害者・知的障害者の割合が一定率以上になるよう義務づけている。この法定雇用率は平成25年4月1日から改定され、それにともなって、毎年6月1日時点の障害者雇用状況を管轄公共職業安定所の長に報告する必要のある民間企業は 人以上に拡大された。 人以上の企業には、 を選任するよう努力することが求められている。

解答 → ①50

(解答 → ③障害者雇用推進者)

的中!